

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和4年11月30日

和泉市長 あて

団体名 松尾連合地車連絡協議会

代表者名 山本 登志和

所在地 和泉市春木川町 31-3

電話番号 090-4640-6345

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	松尾連合地車祭継承事業
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 2,236,000 _____ 円 (うち、対象経費 _____ 2,236,000 _____ 円)
支援金 交付申請額	_____ 800,000 _____ 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	マツルノウヅケルマノウヅケガ		
団体名	松尾連合地車連絡協議会		
団体の目的	南北松尾地区地車関係7団体の交流、同地域の活性化に寄与するため、合同の地車祭の式典、パレードを通じて多くの人に祭への理解・参加を募るとともに、見物客の安全を確保し、同祭の伝統を保存・継承する		
市内事務所の所在地	〒594-1133 和泉市春木川町31-3		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
電話	090 (4640) 6345	FAX	()
フリガナ	ヤマモト トシカズ		
代表者氏名	山本登志和		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※	電話	090 (4640) 6345
	フリガナ ヤマモト トシカズ	FAX	()
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設立年月	平成7年4月	主な活動地域	和泉市南北松尾地区
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> (年4回発行) ・ 無	会員数	1500人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	PR用ポスターの企画・作製・会報の発行 各町清掃及びPR活動と式典・曳行連合パレードの実施 11月末に献血活動を実施		
主な活動の実績	南北松尾地域一体となった祭を実施することで、各町間の交流が深まり、祭礼への参加者も増加、地域の活性化に寄与するとともに、地車祭が深く定着し、地域共通の祭礼としての“だんじり祭り”が、多くの人に地域の伝統文化として理解をいただけるようになってきた。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	R1	ちよいず	701,100円
	R2	市民活動推進支援金	85,625円
	R3	市民活動推進支援金	84,000円

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	松尾連合地車祭継承事業
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 核家族化が進行していることに加え、地域住民のつながりも希薄になりつつある昨今の状況において、地域のつながりを強めるとともに、年々減少傾向にある祭礼参加者を増やすことで伝統行事であるだんじり祭を後世に継承していくことが必要と考える。また、見物客が多いため、見物客に対しての対策も必要と考える。 毎月会議を行いコロナの感染状況により人数制限を行い手指の消毒、マスク着用を徹底する。	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 団体・参加者・地域全体のメリット等 地域住民が同じ目的を持ち、祭礼に参加することにより、地域の繋がりを深め、又、PR 活動を通じて祭礼参加者を増やすことを目的とする。 また清掃活動を通じて地域住民に祭礼に対する理解を深めてもらう。 地域のつながりを強める。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 地域住民に祭礼に対して理解を深めて頂く為、清掃活動、PR 活動を積極的に行い、また仮設トイレも設置する。 祭礼時の安全対策として警備員もしっかり配置し、安全な祭り実施に努める。	
②実施期間（日時）	令和5年4月～令和6年3月
③実施場所	北松尾地区および、南松尾地区
④主な対象者	地域住民
⑤参加予定者数	2000人
⑥告知方法	ポスターによるPR活動 エコールいずみでの鳴物披露、ティッシュ配布 各町でのクリーンキャンペーン（清掃活動）

5 事業スケジュール	
時期（月）	内容
4月	初回定例会議（毎月開催）各町の代表 約30名～40名
8月	ポスターによるPR活動 エコールいずみでの鳴物披露、ティッシュ配布 各町でのクリーンキャンペーン（清掃活動）
10月	祭礼曳行・パレード（式典開催）
11月	カレンダー配布（7町）
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 （実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）	
①公益性	祭礼関係者はこどもから高齢者まで幅広く、ほぼ全ての地域住民が何らかの役割を持って取り組んでおり、地域を挙げての行事となっております。また、核家族化により隣人や地域とのつながりが希薄になりつつあるなか、本事業は地域のつながりを強くする役目を担っている。あわせて、清掃活動等の社会参加活動については、多くの地域住民から感謝の声をいただいている。
②継続性	祭礼を通じて地域の活性化を図ることはもとより、若年層の参加者を増やすことで伝統行事であるだんじり祭を後世に残していく。また、幅広い世代による健全な育成により、礼儀作法を身につけることができ、犯罪防止等にも貢献できている。
③実行性	だんじり祭への理解も年々深まっており、毎年、遠方からの見物客も多くなっている。そのため、感染防止を行い安全対策、ゴミやトイレといったところの予算を増額させ、安心して安全な祭礼の催行を目指している。
④協働性	本事業は、地域密着の幅広い世代が参加するものであり、伝統継承や地域活性化に向けた施策を地域住民の相互連携で実施しており、協働性は極めて高いと考える。
⑤公開性	ポスターの作製やティッシュの配布により開催時期や交通規制などの広報を実施し、会報を作成し、各町において掲示することにより事業内容等の情報提供を行っている。
⑥発展性 （先駆性・ 展開性） （集客性）	参加者は安全な曳行ができ、見物客も安心して見られるよう、様々な施策を実行することにより、今後も伝統行事として継承・発展することができると考える。

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称：松尾連合地車祭継承事業

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入		
自主財源	1,436,000	事業に関わる7町からの会費、分担金
合計	2,236,000	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
消耗品費	346,000	紙、プリンターインク代：60,000円 手指消毒液7町：26,000円 無線機購入：9台＝260,000円
食糧費	70,000	清掃活動時の飲料代（200円×350名）
印刷製本費	1,210,000	周知用ポスター作製 @340円×500枚＝170,000円 PR（配布用）ティッシュ @20円×2,000個＝40,000円 カレンダー作製 @1,000円×1,000部＝1,000,000円
委託料	340,000	警備員 のべ25名×12,000円＝300,000円 式典舞台料：40,000円
使用料・賃借料	270,000	本部椅子（40）、テーブル（8）レンタル ≒33,000円 仮設トイレ賃貸料・汲み取り料 20,000円×10か所＝200,000円 高所作業車レンタル料：37,000円
合計	2,236,000	
対象経費	2,236,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。